

平成25年3月期 決算説明会

- I 平成25年3月期 連結業績概要
- II 平成26年3月期 連結業績見通し
- III 新製品への取り組み

平成25年5月24日
日本化学工業株式会社
Nippon Chemical Industrial CO.,LTD.

I. 平成25年3月期 連結業績概要

1. 平成25年3月期 連結業績

(単位:百万円)

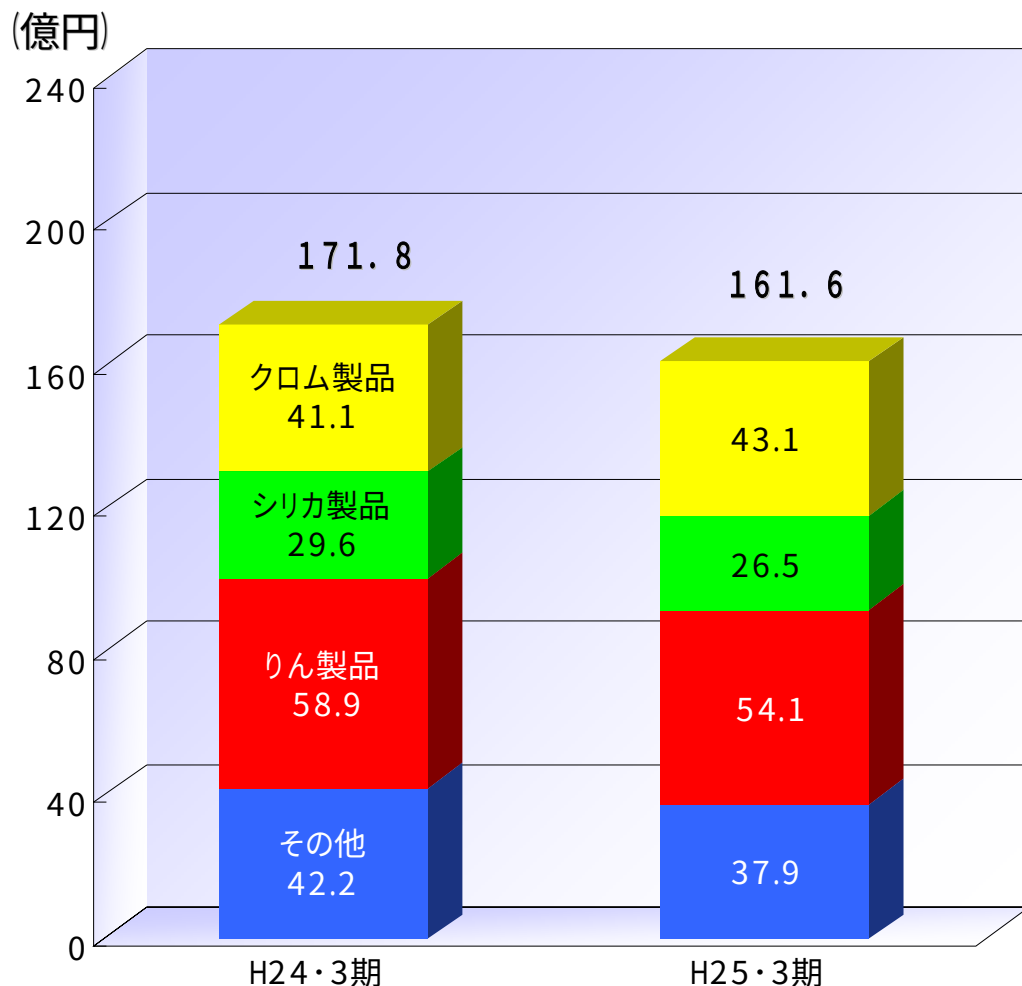
	平成24年3月期	平成25年3月期	増 減	前年同期比 (%)
売 上 高	34,519	32,693	▲ 1,826	95
営業利益	▲ 792	▲ 1,396	▲ 604	—
経常利益	▲ 1,049	▲ 1,775	▲ 726	—
純 利 益	▲ 511	▲ 6,989	▲ 6,478	—

2. 平成25年3月期 事業別の収益

(単位:百万円)

	平成24年3月期	平成25年3月期	増 減	前年同期比 (%)
化学品事業				
売上高	17,176	16,163	▲ 1,013	94
営業利益	▲ 154	▲ 305	▲ 151	—
機能品事業				
売上高	11,234	11,563	329	103
営業利益	▲ 1,188	▲ 1,630	▲ 442	—
賃貸事業				
売上高	511	512	1	100
営業利益	298	318	20	107
その他				
売上高	5,597	4,453	▲ 1,144	80
営業利益	233	201	▲ 32	86
合 計				
売上高	34,519	32,693	▲ 1,826	95
営業利益	▲ 792	▲ 1,396	▲ 604	—

3. 平成25年3月期 化学品事業の売上実績



概況

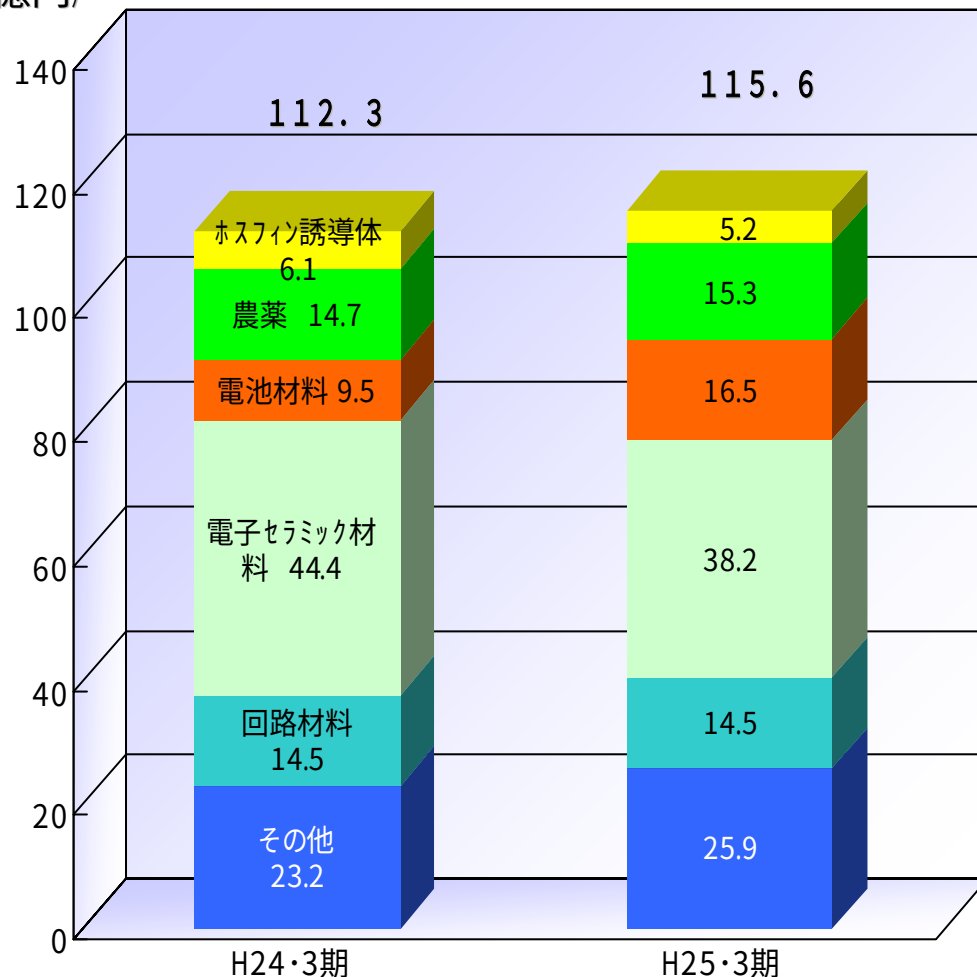
・ 事業譲受効果、堅調に推移

・ パルプ業界、土木関連事業出荷減少

・ 液晶パネル、半導体向け出荷減少

4. 平成25年3月期 機能品事業の売上実績

(億円)



概況

・触媒用途向けが伸びず減少

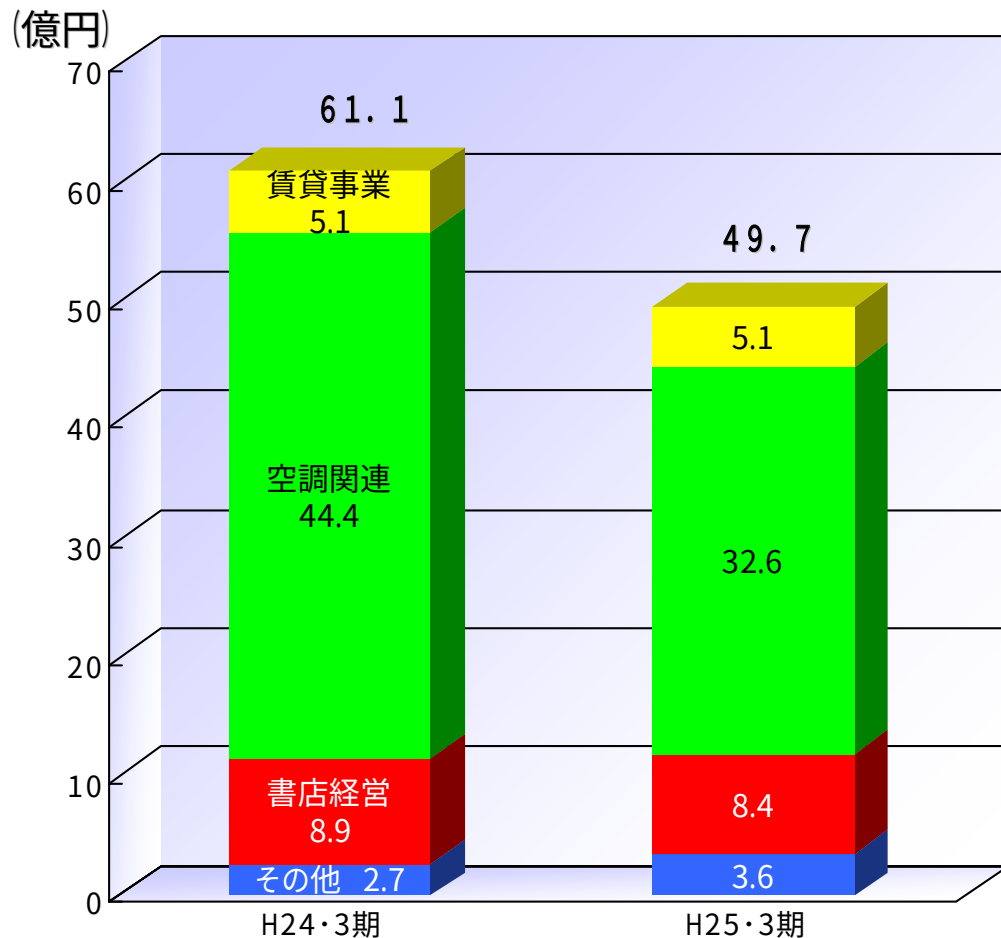
・輸出向け順調、需要回復

・スマホ向けが伸長

・電子材料の小型化
・在庫調整による出荷減少

・大型パネル不振も中小型が好調

5. 平成25年3月期 賃貸事業及びその他事業の売上実績



概況

・ 堅調に推移

・ 新規工事受注の減少

・ 来客数の減少が影響

6. 連結貸借対照表 (資産の部)

(単位: 百万円)

	平成24年3月期末	平成25年3月期末	増 減
【資産の部】			
流動資産	25,658	22,339	▲ 3,319
現金及び預金	4,788	3,582	▲ 1,206
受取手形及び売掛金	9,701	8,946	▲ 755
たな卸資産	9,391	8,746	▲ 645
その他流動資産	1,778	1,065	▲ 713
固定資産	36,637	35,416	▲ 1,221
有形固定資産	31,252	27,466	▲ 3,786
無形固定資産	402	2,368	1,966
投資その他の資産	4,982	5,580	598
資産合計	62,296	57,756	▲ 4,540

7. 連結貸借対照表 (負債・純資産の部)

(単位:百万円)

	平成24年3月期末	平成25年3月期末	増 減
【負債の部】			
流動負債	20,593	17,765	▲ 2,828
支払手形及び買掛金	5,318	4,385	▲ 933
短期借入金	10,198	7,808	▲ 2,390
その他流動負債	5,077	5,572	495
固定負債	11,072	15,875	4,803
長期借入金	6,204	2,500	▲ 3,704
退職給付引当金	1,465	1,040	▲ 425
繰延税金負債	2,339	1,381	▲ 958
その他長期負債	1,064	10,954	9,890
負債合計	31,665	33,640	1,975
【純資産の部】			
株主資本	30,219	23,230	▲ 6,989
評価・換算差額等	410	885	475
純資産合計	30,630	24,115	▲ 6,515
負債・純資産合計	62,296	57,756	▲ 4,540

8. 連結損益計算書

(単位:百万円)

	平成24年3月期	平成25年3月期	増 減	前期比 (%)
売上高	34,519	32,693	▲ 1,826	95
売上原価	29,486	28,613	▲ 873	97
販売費・一般管理費	5,826	5,475	▲ 351	94
営業利益	▲ 792	▲ 1,396	▲ 604	—
営業外収益	299	328	29	
営業外費用	556	706	150	
経常利益	▲ 1,049	▲ 1,775	▲ 726	—
特別利益	62	0	▲ 62	
特別損失	251	5,540	5,289	
税金等調整前純利益	▲ 1,239	▲ 7,315	▲ 6,076	—
法人税等	105	86	▲ 19	
法人税等調整額	▲ 834	▲ 414	420	
純利益	▲ 511	▲ 6,989	▲ 6,478	—

9. 連結キャッシュフロー計算書

	平成25年3月期
I 営業活動によるキャッシュフロー	823
税金等調整前当期純利益	▲ 7,315
減価償却費	3,601
たな卸資産	643
その他	3,894
II 投資活動によるキャッシュフロー	▲ 4,494
設備投資支出	▲ 2,106
その他	▲ 2,388
III 財務活動によるキャッシュフロー	2,454
借入金の増減額	▲ 6,093
配当金支払い額	▲ 1
その他	8,548
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	11
V 現金及び現金同等物の増減額	▲ 1,205
VI 現金及び現金同等物の期首残高	4,762
VII 現金及び現金同等物の期末残高	3,557

II.平成26年3月期 連結業績見通し

10. 平成26年3月期 連結業績見通し

(単位:百万円)

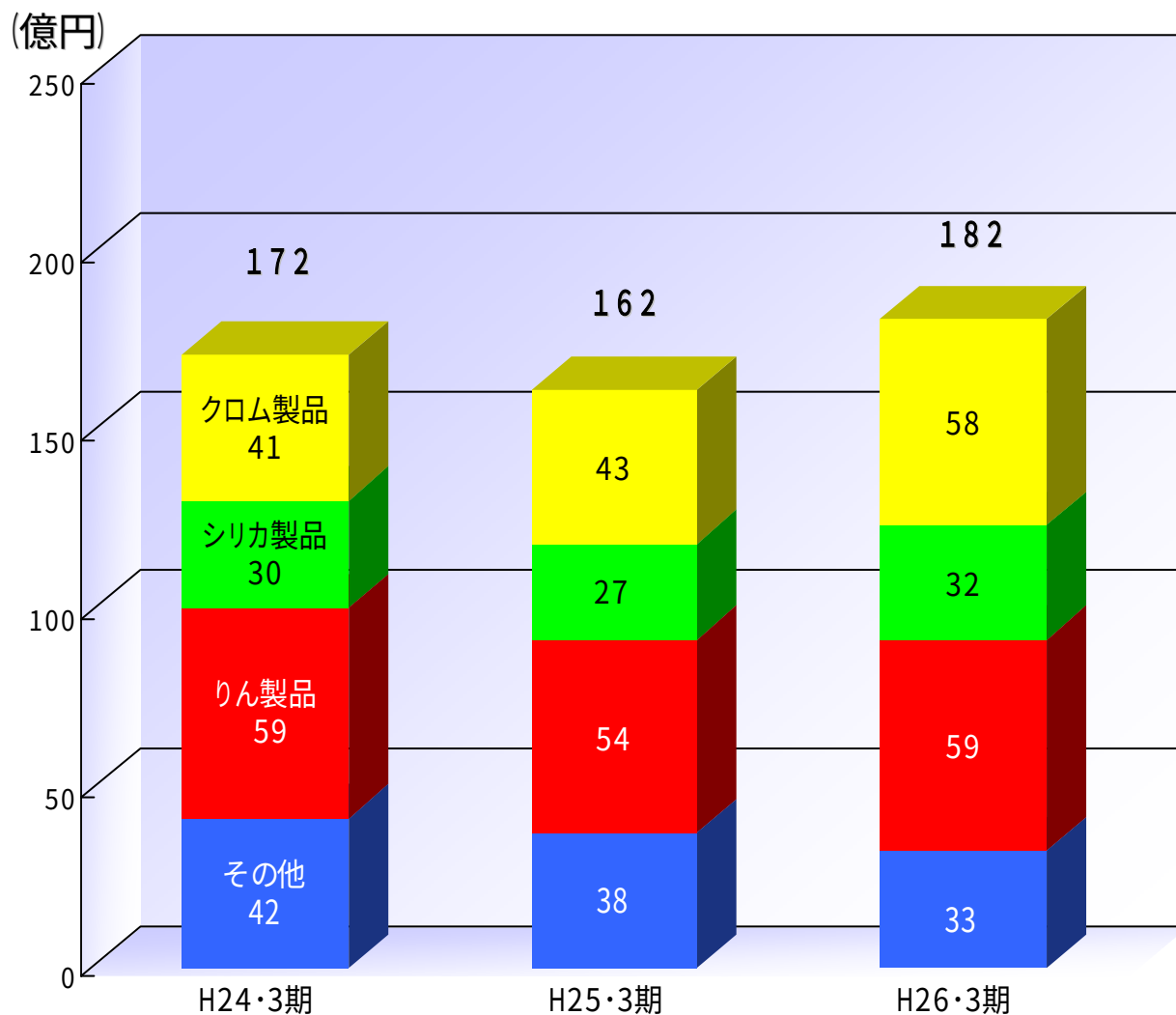
	平成25年3月期	平成26年3月期 見通し	増 減	前年同期比 (%)
売 上 高	32,693	36,000	3,307	110
営業利益	▲ 1,396	900	2,296	—
経常利益	▲ 1,775	700	2,475	—
純 利 益	▲ 6,989	400	7,389	—

11. 平成26年3月期 事業別の収益見通し

(単位:百万円)

	平成25年3月期	平成26年3月期 見通し	増 減	前年同期比 (%)
化学品事業				
売上高	16,163	18,213	2,050	113
営業利益	▲ 305	422	727	—
機能品事業				
売上高	11,563	13,346	1,783	115
営業利益	▲ 1,630	0	1,630	—
賃貸事業				
売上高	512	513	1	100
営業利益	318	321	3	101
その他				
売上高	4,453	3,928	▲ 525	88
営業利益	201	157	▲ 44	78
合 計				
売上高	32,693	36,000	3,307	110
営業利益	▲ 1,396	900	2,296	—

12. 化学品事業の売上推移・見通し



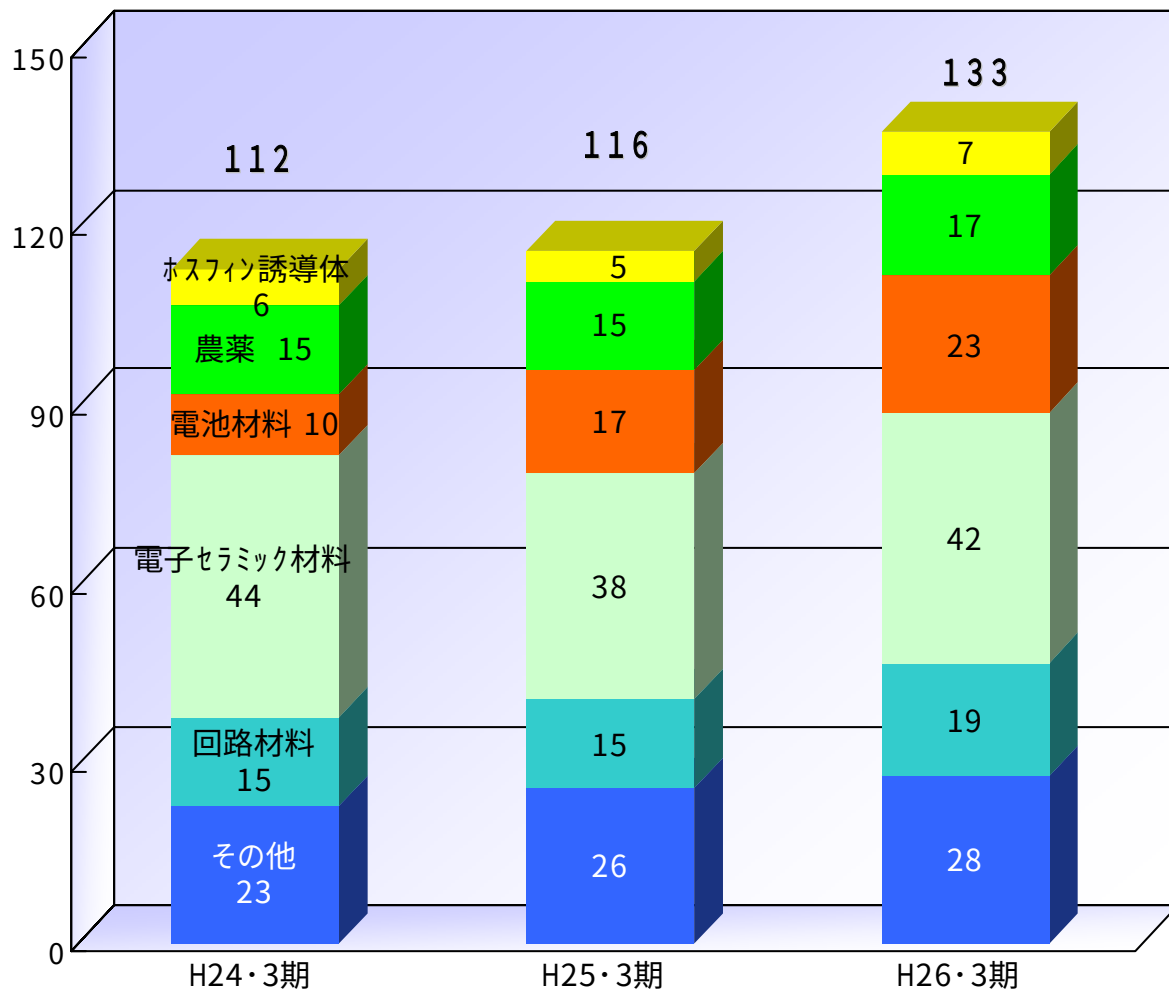
・自動車業界等の回復
・事業譲受け効果

・土木向け回復

・半導体向け 出荷増
・価格改定による効果

13. 機能品事業の売上推移・見通し

(億円)



・触媒、半導体向け回復基調

・輸出向けを含め順調に推移

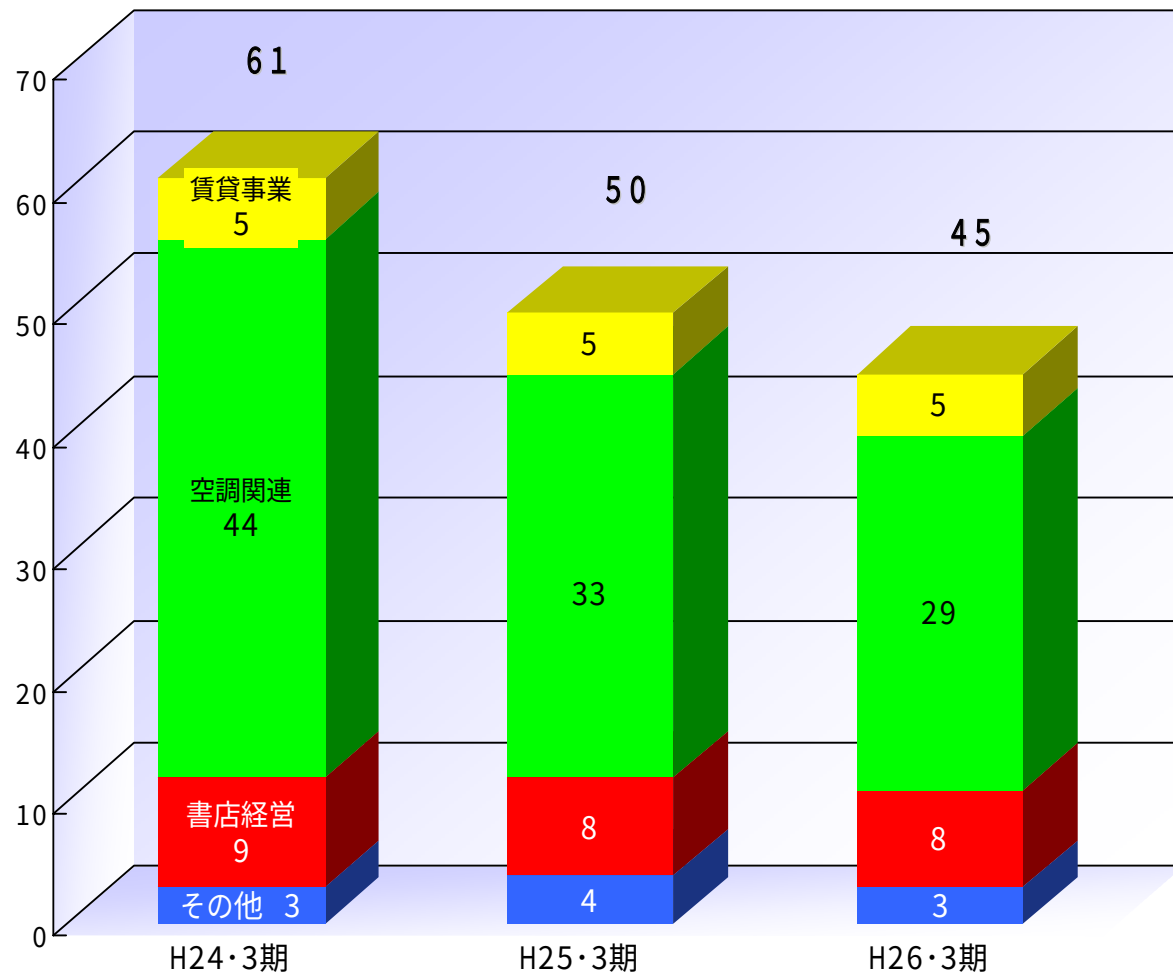
・主要取引先の需要回復

・高容量グレード増を見込む

・中小型タッチパネル向けの回復

14. 賃貸事業及びその他事業の売上推移・見通し

(億円)



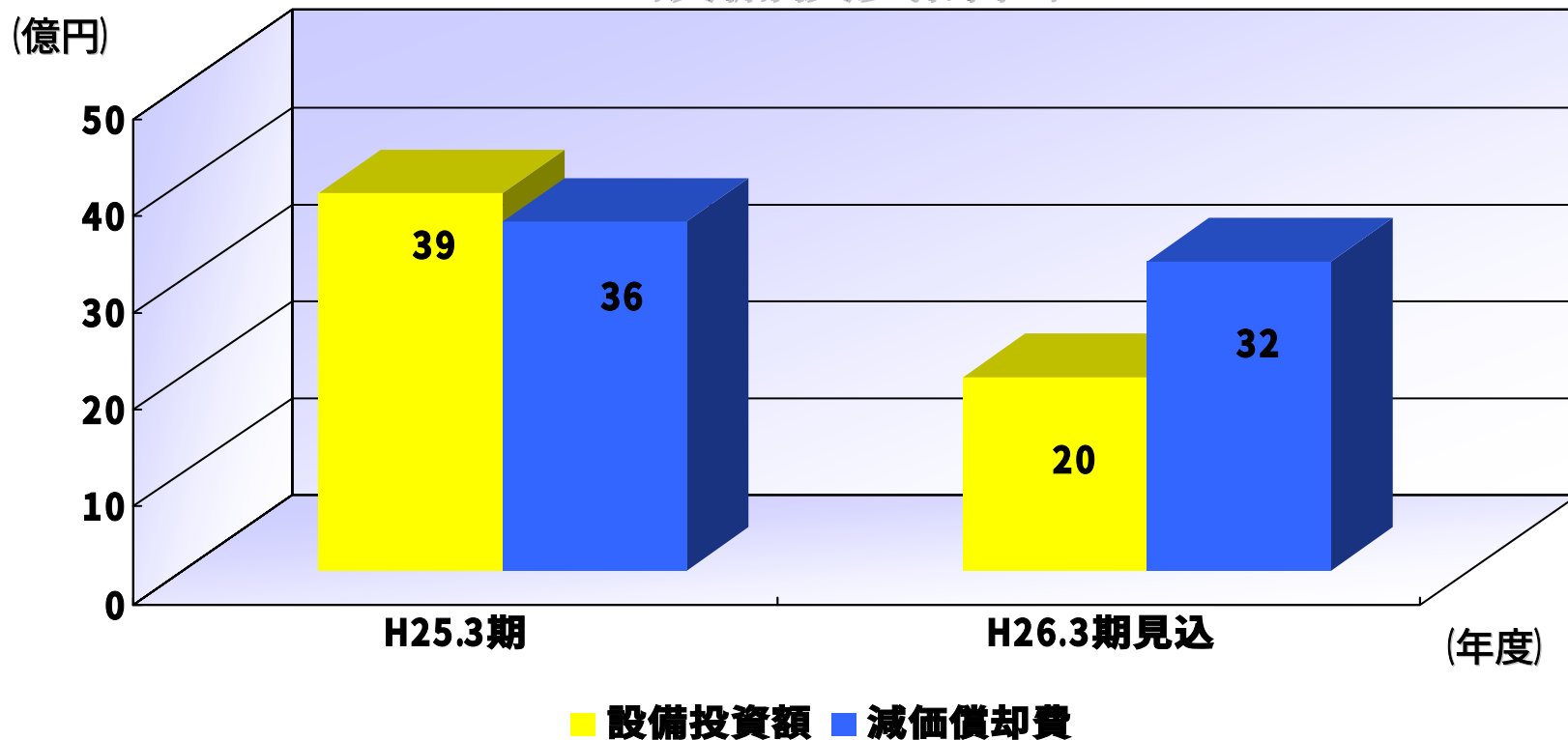
賃貸事業 堅調

新規物件 受注低調

書店経営 横這い

15. 設備投資計画

設備投資計画

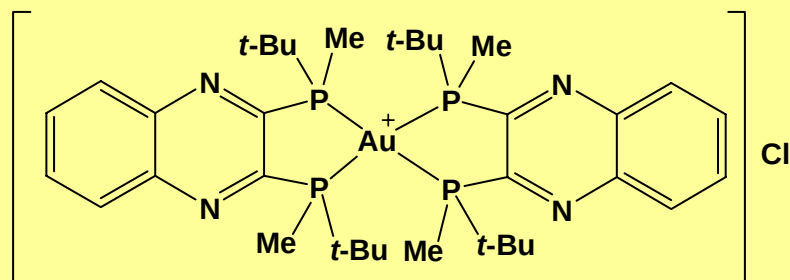


III.新製品への取り組み

16. 有機ホスフィン-金錯体 (GC20) の開発

1. 概要

- 有機ホスフィン-金錯体抗がん剤の開発
- 上海交通大学および上海医薬工業研究院との共同開発
- 肺がん、肝臓がん、結腸がん、卵巣がん、白血病等々に有効
- プラチナ製剤 (シスプラチン) より活性が高く、低毒性という特徴
- シスプラチン耐性がんにも有効
- 国際特許取得済み



有機ホスフィン-金錯体抗がん剤 (GC20)

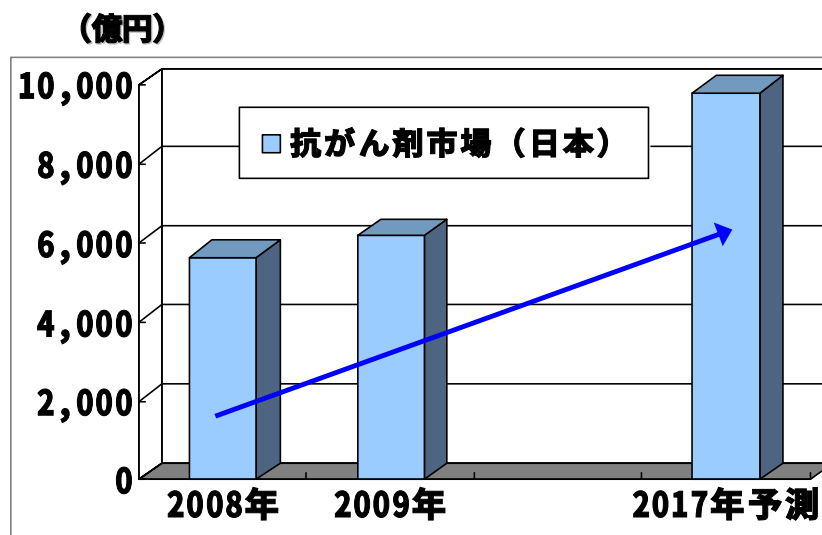
16. 有機ホスフィン-金錯体 (GC20) の開発

2. 開発スケジュール

- 2013年 前臨床試験 (動物実験) 完了
- 2014年 臨床試験 (フェーズ1) を開始
- 2018年 中国で医薬品登録

3. 市場環境

- 抗がん剤市場 (日本)
 - 2008年 5,625億円
 - 2009年 6,186億円
 - 2017年 9,800億円 (予想)



- 世界の抗がん剤市場予測
 - 2015年 750～800億ドル (平均成長率5～8%)
- 中国のがん患者数の急増
 - 毎年新たに350万人増加、がんによる死亡者数年間250万人 (2012年)

17. 高活性有機ホスフィン触媒および受託合成

1. 高活性触媒とは

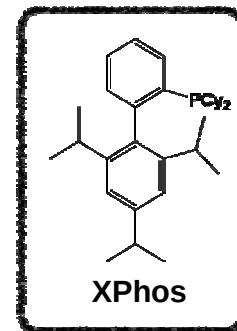
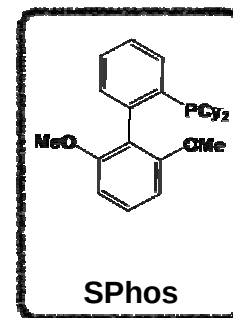
- 医薬や有機電子材料分野で、経済性・効率性・環境負荷軽減に多大な貢献が期待できる技術

2. 概要

- マサチューセッツ工科大学バックワールド教授開発の触媒技術
- パラジウム系クロスカップリング反応に有用
- 特許ライセンス締結済み

3. 今後の展開

- 当社独自技術の有機ホスフィン製造技術を活かす
- ホスフィンからの一貫生産によるコスト競争力
- 触媒販売および医薬品中間体、有機ELなどの電子材料の合成製造へ



〔代表的なBuchwald配位子〕

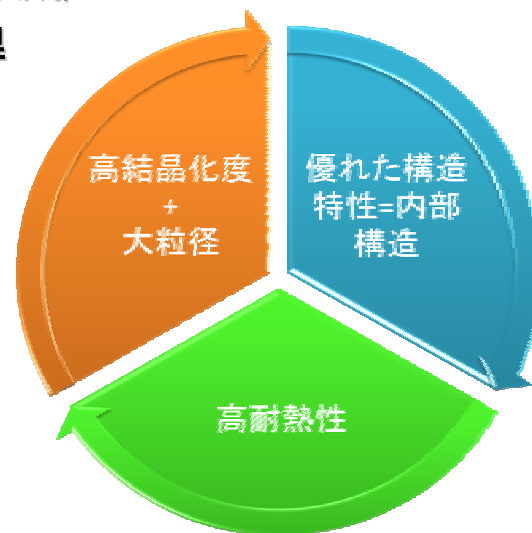
18. グリーンゼオライト

1. 開発概要

有機構造規定剤(アミン類)無添加の合成ゼオライト
(環境調和型製造プロセス、製造コスト大幅低減)
当社と東京大学他で共同開発・関連特許取得
今後、実用化に向け展開

2. 主たる市場

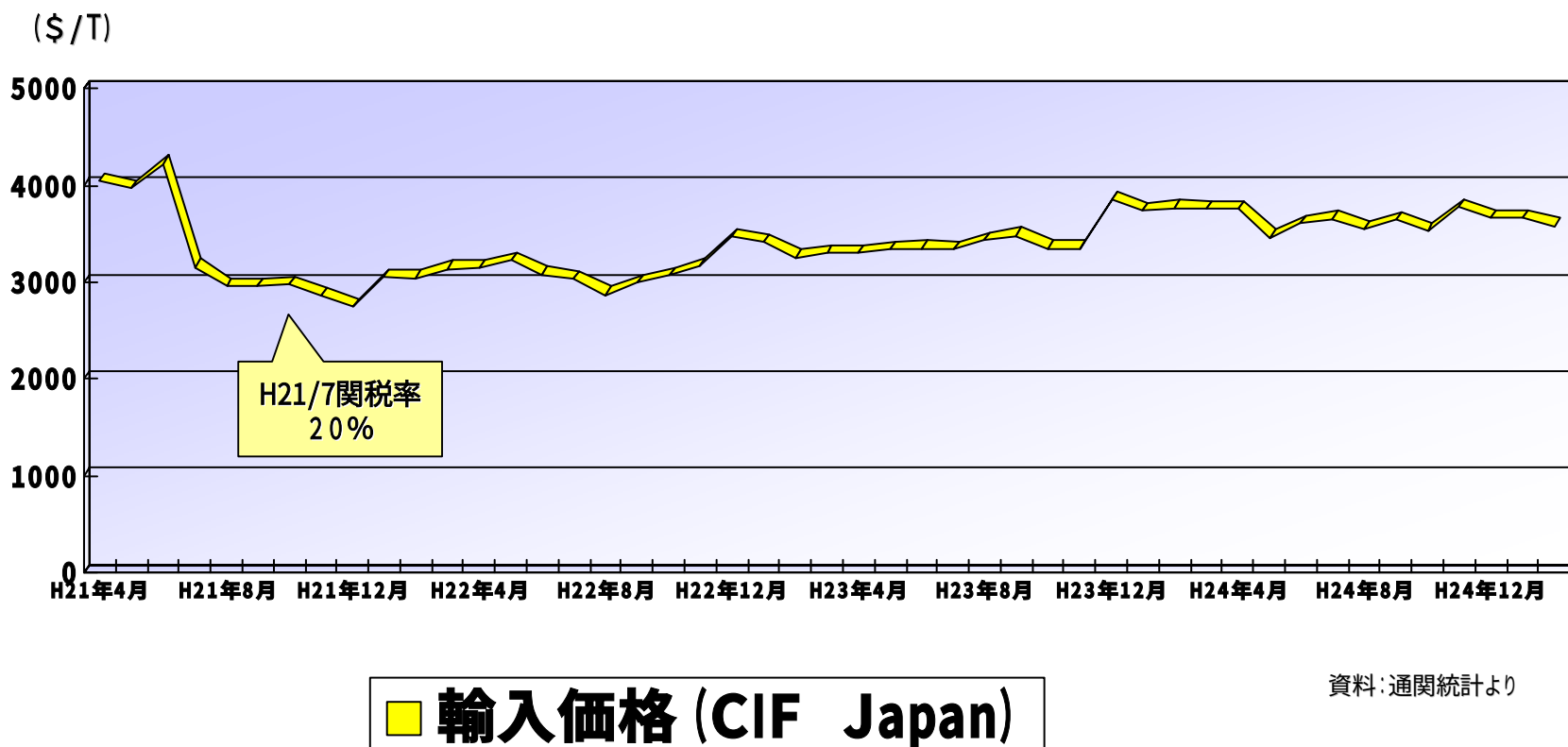
- 自動車触媒・吸着剤
NOx分解触媒担持
- 石油化学触媒・吸着剤
軽質成分からガソリン合成
FCC助材
- ファインケミカル触媒・吸着剤
構造規定触媒
C1からC5ケミストリー (バイオケミカル)



おことわり

当資料に記載されている業績予想・事業計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から種々の前提に基づいて当社が作成したものです。記載された将来の計画数値や施策の実現を確約したり、保証するものではありませんので、ご承知おき下さい。

(参考資料①) 中国黄燐の輸入価格の推移



(参考資料②) コバルト価格の推移

COBALT MARKET PRICE & RATE (LMB 99.8-99.3)

